業務名（業務コード）			搬出確認登録（輸入保税蔵置場）輸出情報登録（ＥＸＲＯ２）																							
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件																	コード	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			M																		
2		搬出先保税蔵置場	SMW	an	5			M																	保税地域コード	（１）搬出区分が「Ｈ」、「Ｍ」、「Ｂ」または「Ｏ」の場合は、「ＺＺＺＺＺ」を入力 （２）「Ｔ」または「Ｒ」の場合は、保税運送承認済みの運送先であること ※搬出区分の詳細は搬出区分欄を参照
3		積込港	PSB	an	3			C																	ＩＡＴＡ空港コード	（１）入力者が航空会社または空港地区内の保税蔵置場で、かつ所属する空港との関連がシステムに設定されている場合は、入力省略可能 （２）「Ｚ△△」の場合は、以下のいずれかの搬出区分が入力されていること 「スペース」、「Ｊ」、「Ｔ」、「Ｈ」 （３）「Ｇ△△」の場合は、以下のいずれかの搬出区分が入力されていること 「スペース」、「Ｊ」 （４）省略した場合は、以下のいずれかの搬出区分が入力されていること 「スペース」、「Ｊ」、「Ｔ」、「Ｒ」、「Ｍ」、「Ｂ」、「Ｏ」 （５）所属する空港との関連がシステムに設定されていない場合は、以下の搬出区分が入力されていないこと 「スペース」、「Ｊ」、「Ｔ」 （６）システム内の積込港の場合は、以下のいずれかの搬出区分が入力されていること 「スペース」、「Ｊ」、「Ｔ」 スペース：入力省略 Ｚ△△：システム外積貨物で積込港が不明 Ｇ△△：許可済積込港が混在 ※搬出区分の詳細は搬出区分欄を参照
4		搬出区分	OSB	an	1			C																		（１）航空会社から航空会社への運送の場合は、「Ｔ」または「Ｒ」であること（ただし、搬出先保税蔵置場は輸出申告可能保税蔵置場であること） （２）航空会社から保税蔵置場への未許可貨物の運送の場合は、「Ｒ」であること（ただし、搬出先保税蔵置場は輸出申告可能保税蔵置場であること） スペース：通常搬出 Ｊ：自社運送 Ｔ：保税運送（仮陸揚貨物） Ｒ：保税運送（積戻し貨物） Ｈ：携帯貨物 Ｍ：滅却 Ｂ：亡失 Ｏ：その他
5		時間外搬出表示	TOO	an	1			C																		Ｏ（オー）：時間外搬出
6		トラック番号	TRK	an	5			C																		
7		請求先	SEI	an	5			C																		（１）蔵置情報に出力する請求先を入力 （２）請求先が不明等の場合は、任意の体系で入力
8		強制表示	KYH	an	1			C																		（１）搬出先保税蔵置場がＡＷＢ発行航空会社以外の場合は、「Ｆ」を入力 （２）積込港はＩＡＴＡ空港コードであること ※積込港の詳細は積込港を参照
9		輸出ＡＷＢ番号	AWB	an	20			M																		
10		搬出個数	OPS	n	6			M																		（１）搬出可能な個数を入力 （２）バラ個数を入力